

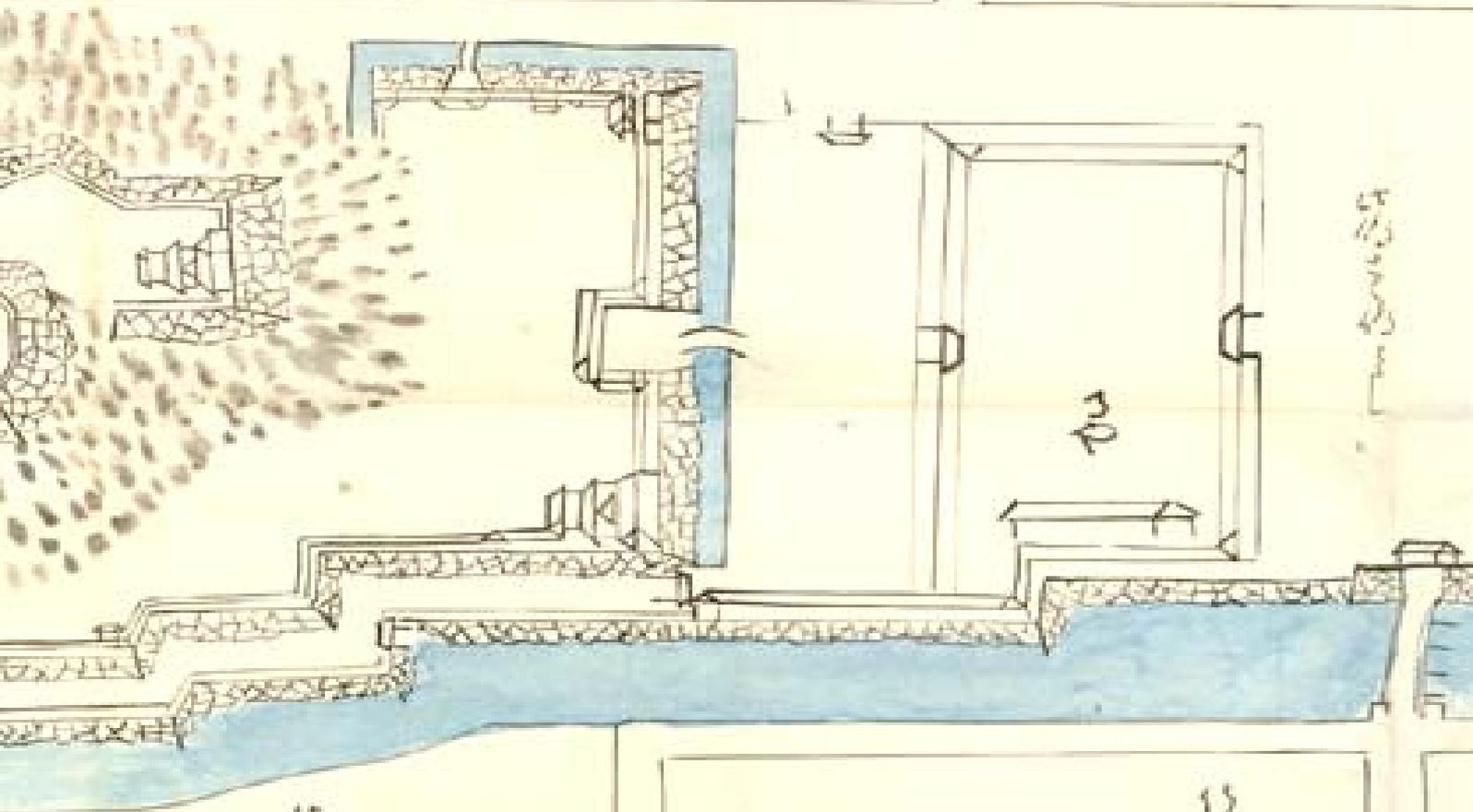
平成 1 7 年度

15
町

15
町

15
町

図書館概要



15
町

15
町

徳島大学附属図書館

町

町

目 次

1 . 沿革	1
2 . 歴代館長・分館長	4
3 . 組織及び職員	6
4 . 施設・設備	8
5 . 蔵書・コレクション	13
6 . 利用サービス	20
7 . 広報	28
8 . 地域社会等及び他機関との連携・協力	30
9 . 図書館情報システム	34
10 . アクセス	37

1 . 沿革

- 昭和 24 . 5 国立学校設置法（法律第150号）の公布により旧制の徳島師範学校、徳島青年師範学校、徳島医科大学、徳島医学専門学校、徳島高等学校、徳島工業専門学校を包括し、学芸学部、医学部、工学部の3学部で構成する新制の国立徳島大学として発足
附属図書館は、学芸学部図書分館、医学部図書分館、工学部図書分館として発足
- 26 . 4 国立学校設置法の一部改正（法律第84号）により薬学部設置（工学部製薬工業科から独立）、工学部図書分館を併用
- 27 . 5 附属図書館（本館）設置、学芸学部図書分館、工学部図書分館を併せて常三島分館、医学部図書分館を蔵本分館と改称
- 34 . 4 本館事務機構を総務係から総務係、図書係に改組
- 37 . 3 蔵本分館書庫新築完成
- 38 . 2 蔵本分館事務室新築完成
- 38 . 4 薬学部関係図書を常三島分館から蔵本分館へ移転
- 43 . 3 常三島分館廃止（本館に包括）
- 44 . 11 蔵本分館事務機構を事務室から受入係、運用係に改組
- 46 . 3 常三島地区に本館新築完成
- 53 . 3 本館書庫を4層から5層に1層増設完成
- 53 . 10 蔵本分館事務機構を受入係、運用係から受入係、整理係、運用係に改組
- 54 . 3 蔵本分館増築完成
- 55 . 4 本館事務機構を総務係、整理係、運用係から総務係、受入係、整理係、運用係に改組
- 58 . 4 蔵本分館事務機構を受入係、整理係、運用係から受入係、整理係、運用係、情報調査係に改組
- 59 . 4 情報処理センター（現、高度情報化基盤センター）電算機システムによりオンラインによる閲覧業務開始
- 60 . 3 本館増築完成
- 平成 2 . 2 附属図書館専用電子計算機を導入
- 2 . 2 学術情報センター（現、国立情報学研究所）総合目録ネットワークに参加
- 3 . 4 附属図書館事務部に部課制を設置、事務機構を情報管理課5係（総務、図書情報、雑誌情報、分館資料情報、分館目録情報）、情報サービス課3係（情報サービス、学術情報、分館情報サービス）に改組
- 3 . 4 情報管理課に図書館専門員設置

- 平成 3 . 4 O P A C (オンライン利用者目録) 運用開始
- 4 . 4 事務機構を情報管理課 4 係 (総務、図書情報、雑誌情報、分館資料情報)、情報サービス課 4 係 (情報サービス、学術情報、分館情報サービス、分館情報調査) に改組
- 4 . 4 I L L (図書館間相互貸借) システムによるサービス開始
- 4 . 4 土曜開館実施
- 6 . 2 附属図書館専用電子計算機更新
- 6 . 7 C D - R O M (M E D L I N E) ネットワークサービス開始
- 6 . 9 蔵本分館増築完成
- 6 . 9 本館時間外開館時間延長
- 7 . 9 蔵本分館試験期時間外開館時間延長
- 7 . 1 1 常三島地区における学術雑誌共同利用に関するアンケート調査
- 8 . 3 自己点検評価報告書刊行
- 8 . 6 「常三島地区における学術雑誌の集中配置の推進について」
附属図書館常三島地区運営委員会
- 8 . 1 0 「常三島地区における学術雑誌集中配置実施要領」
附属図書館常三島地区運営委員会決定
- 9 . 1 本館学術雑誌閲覧室設置
- 9 . 2 U N I X 版図書館電算機システム導入
- 1 0 . 4 附属図書館ホームページ開設
- 1 0 . 4 貴重書高精度画像データベース公開 (伊能図・古絵図の高精細画像データベース化)
- 1 0 . 4 C A o n C D , C I o n C D ネットワークサービス開始
- 1 0 . 4 図書自動貸出装置導入
- 1 0 . 4 マルチメディア・プラザ設置 (本館)
- 1 0 . 7 無料電子ジャーナルサービス開始
- 1 0 . 1 0 特殊資料閲覧室・展示室設備
- 1 1 . 3 視聴覚ライブラリーシステム導入
- 1 1 . 3 オーディオ・ビジュアル・メディア室設置
- 1 1 . 3 マルチメディア・コーナー設置 (蔵本分館)
- 1 1 . 4 本館 3 階にブラウジングコーナーがオープン
- 1 2 . 3 夜間入退館管理システム導入 (蔵本分館)
- 1 2 . 3 情報コンセント (1 6 個) 設置 (本館)
- 1 2 . 4 情報サービス課 4 係 (情報サービス、学術情報、分館情報サービス、分館情報調査) を情報サービス課 4 係 (情報サービス、学術情報、電子情報、分館情報サービス) に改組

- 平成 12 . 10 日曜開館を試験的に実施
- 12 . 10 10年計画の遡及入力事業を開始
- 13 . 4 日曜開館実施
- 13 . 9 試験期23時まで開館実施
- 14 . 1 コンソーシアム参加による電子ジャーナル利用開始
- 14 . 1 SciFinder Scholar の導入
- 14 . 5 学生証利用の入退館管理システム運用開始
- 14 . 11 英文版ホームページ開設
- 15 . 1 自己点検・評価報告書刊行
- 15 . 5 工学部学びの相談室を本館で実施
- 15 . 7 本館郷土資料配架方法の変更(五十音別から分類順)
- 15 . 7 試験期間中の祝日開館実施
- 15 . 7 日本薬学図書館協会脱会
- 15 . 9 古地図・絵図の高精細画像をインターネットで公開
- 16 . 3 図書館利用案内ビデオ作成
- 16 . 4 国立大学法人徳島大学附属図書館となる
- 16 . 4 本館3階に携帯電話のための電話ボックス設置
- 16 . 6 蔵本分館学部学生に24時までの利用開始
- 16 . 7 携帯電話版OPACの運用開始
- 17 . 2 メールマガジン 館報「すだち」創刊号発刊
- 17 . 3 附属図書館ホームページリニューアル
- 17 . 7 本館・分館間の図書デリバリーサービスを開始
- 17 . 10 学術文献データベース Web of Science の利用開始

2 . 歴代館長・分館長

○附属図書館長	初代	松田	亮一 (工学)	昭 27 . 5 . 23 ~	昭 29 . 5 . 22
	2	市来崎	寿蔵 (薬学)	昭 29 . 5 . 23 ~	昭 31 . 5 . 22
	3	市来崎	寿蔵 (薬学)	昭 31 . 5 . 23 ~	昭 33 . 3 . 31
	4	冲野	舜二 (学芸)	昭 33 . 4 . 1 ~	昭 35 . 3 . 31
	5	高島	律三 (医学)	昭 35 . 4 . 1 ~	昭 37 . 3 . 31
	6	伊藤	努 (工学)	昭 37 . 4 . 1 ~	昭 38 . 7 . 17
	7	田村	昇 (薬学)	昭 38 . 7 . 18 ~	昭 40 . 7 . 17
	8	宮城	文雄 (教育)	昭 40 . 7 . 18 ~	昭 42 . 7 . 17
	9	鈴木	幸夫 (医学)	昭 42 . 7 . 18 ~	昭 44 . 7 . 17
	10	鈴木	幸夫 (医学)	昭 44 . 7 . 18 ~	昭 46 . 7 . 17
	11	丸山	隆玄 (工学)	昭 46 . 7 . 18 ~	昭 48 . 7 . 17
	12	丸山	隆玄 (工学)	昭 48 . 7 . 18 ~	昭 49 . 4 . 1
	13	吉田	長之 (医学)	昭 49 . 4 . 2 ~	昭 51 . 4 . 1
	14	富本	健輔 (教養)	昭 51 . 4 . 2 ~	昭 53 . 4 . 1
	15	松本	淳治 (医学)	昭 53 . 4 . 2 ~	昭 55 . 4 . 1
	16	竹治	貞夫 (教育)	昭 55 . 4 . 2 ~	昭 57 . 4 . 1
	17	小林	茂 (薬学)	昭 57 . 4 . 2 ~	昭 59 . 4 . 1
	18	浦川	和馬 (工学)	昭 59 . 4 . 2 ~	昭 60 . 4 . 18
	(取)	川田	十三夫 (医学)	昭 60 . 4 . 18 ~	昭 60 . 7 . 31
	19	川田	十三夫 (医学)	昭 60 . 8 . 1 ~	昭 62 . 7 . 31
	20	須鎗	和巳 (教養)	昭 62 . 8 . 1 ~	平元 . 7 . 31
	21	宮本	博司 (医学)	平元 . 8 . 1 ~	平 3 . 7 . 31
	22	後藤	健次 (総合)	平 3 . 8 . 1 ~	平 5 . 7 . 31
	23	井上	秀夫 (歯学)	平 5 . 8 . 1 ~	平 7 . 7 . 31
	24	青山	吉隆 (工学)	平 7 . 8 . 1 ~	平 8 . 3 . 31
	25	河野	清 (工学)	平 8 . 4 . 1 ~	平 9 . 3 . 31
	26	寺田	弘 (薬学)	平 9 . 4 . 1 ~	平 11 . 3 . 31
	27	岩田	紀 (総合)	平 11 . 4 . 1 ~	平 13 . 3 . 31
	28	森田	雄介 (医学)	平 13 . 4 . 1 ~	平 15 . 3 . 31
	29	林	弘 (工学)	平 15 . 4 . 1 ~	平 17 . 3 . 31
	30	細井	和雄 (歯学)	平 17 . 4 . 1 ~	
○常三島分館長	初代	岸本	実 (学芸)	昭 27 . 5 . 23 ~	昭 29 . 5 . 22
	2	安村	二郎 (工学)	昭 29 . 5 . 23 ~	昭 31 . 5 . 22

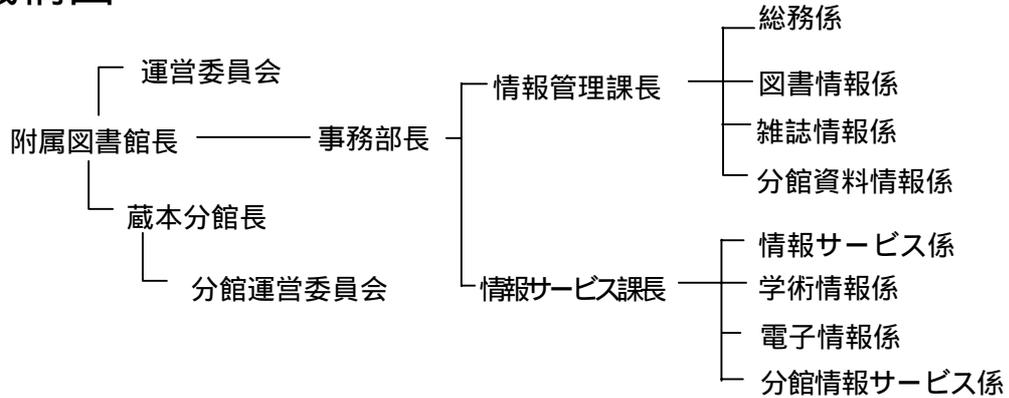
3	沖野	舜二 (学芸)	昭 31 . 5 . 23~	昭 33 . 3 . 31
4	平形	照男 (薬学)	昭 33 . 4 . 1~	昭 35 . 3 . 31
5	久米	泰三 (工学)	昭 35 . 4 . 1~	昭 37 . 3 . 31
6	富野	敬邦 (学芸)	昭 37 . 4 . 1~	昭 39 . 3 . 31
7	杉野	捨三郎 (工学)	昭 39 . 4 . 1~	昭 41 . 3 . 31
8	幸泉	芳夫 (教育)	昭 41 . 4 . 1~	昭 43 . 3 . 31

昭和43年3月31日廃止 (本館に包括)

○蔵本分館長	初代	黒田	嘉一郎 (医学)	昭 27 . 7 . 22~	昭 29 . 3 . 31
	2	梶本	義衛 (医学)	昭 29 . 4 . 1~	昭 31 . 3 . 31
	3	吉田	長之 (医学)	昭 31 . 4 . 1~	昭 33 . 3 . 31
	4	新見	嘉兵衛 (医学)	昭 33 . 4 . 1~	昭 35 . 3 . 31
	5	高島	律三 (医学)	昭 35 . 4 . 1~	昭 37 . 3 . 31
	6	高島	律三 (医学)	昭 37 . 4 . 1~	昭 39 . 3 . 31
	7	棚瀬	弥一郎 (薬学)	昭 39 . 4 . 1~	昭 41 . 3 . 31
	8	鈴木	幸夫 (医学)	昭 41 . 4 . 1~	昭 42 . 7 . 17
	9	四方	一郎 (医学)	昭 42 . 7 . 18~	昭 45 . 3 . 31
	10	小林	茂 (薬学)	昭 45 . 4 . 1~	昭 47 . 3 . 31
	11	山田	正興 (医学)	昭 47 . 4 . 1~	昭 49 . 3 . 31
	12	川田	純 (薬学)	昭 49 . 4 . 1~	昭 51 . 3 . 31
	13	松本	淳治 (医学)	昭 51 . 4 . 1~	昭 53 . 3 . 31
	14	亀谷	富士夫 (薬学)	昭 53 . 4 . 1~	昭 55 . 3 . 31
	15	檜澤	一夫 (医学)	昭 55 . 4 . 1~	昭 57 . 3 . 31
	16	高田	充 (歯学)	昭 57 . 4 . 1~	昭 59 . 3 . 31
	17	川田	十三夫 (医学)	昭 59 . 4 . 1~	昭 60 . 7 . 31
	18	塚谷	博昭 (薬学)	昭 60 . 8 . 1~	昭 63 . 3 . 31
	19	宮本	博司 (医学)	昭 63 . 4 . 1~	平元 . 7 . 31
	20	坂東	永一 (歯学)	平元 . 8 . 1~	平 3 . 3 . 31
	(取)	宮本	博司 (医学)	平 3 . 4 . 1~	平 3 . 7 . 31
	21	山下	卓哉 (薬学)	平 3 . 8 . 1~	平 5 . 7 . 31
	22	森田	雄介 (医学)	平 5 . 8 . 1~	平 7 . 7 . 31
	23	上村	修三郎 (歯学)	平 7 . 8 . 1~	平 9 . 7 . 31
	24	石村	和敬 (医学)	平 9 . 8 . 1~	平 11 . 7 . 31
	25	山内	卓 (薬学)	平 11 . 8 . 1~	平 13 . 7 . 31
	26	細井	和雄 (歯学)	平 13 . 8 . 1~	平 15 . 7 . 31
	27	泉	啓介 (医学)	平 15 . 8 . 1~	平 17 . 7 . 31
	28	樋口	富彦 (薬学)	平 17 . 8 . 1~	

3. 組織及び職員

(1) 機構図



(2) 附属図書館運営委員会委員名簿

(平成17年10月16日現在)

館長	歯学部	教授	細井 和雄	17. 4. 1 ~ 19. 3.31
分館長	薬学部	教授	樋口 富彦	17. 8. 1 ~ 19. 7.31
	総合科学部	教授	岸江 信介	17. 4. 1 ~ 19. 3.31
	総合科学部	教授	大淵 朗	16. 3. 1 ~ 18. 2.28
	医学部	教授	松本 俊夫	16. 4. 1 ~ 18. 3.31
	医学部	教授	寺尾 純二	16. 4. 1 ~ 18. 3.31
	歯学部	教授	浅岡 憲三	17. 4. 1 ~ 18. 3.31
	歯学部	教授	吉本 勝彦	16. 4. 1 ~ 18. 3.31
	薬学部	教授	荒木 勉	17. 8. 1 ~ 18. 2.28
	薬学部	教授	落合 正仁	16.10. 1 ~ 18. 3.31
	工学部	教授	端野 道夫	16. 3. 1 ~ 18. 2.28
	工学部	教授	任 福継	16. 4. 1 ~ 18. 3.31
	大学開放実践センター	助教授	宮田 政徳	16. 4. 1 ~ 18. 3.31
	分子酵素学研究センター	教授	谷口 寿章	16. 4. 1 ~ 18. 3.31
	高度情報化基盤センター	教授	大恵 俊一郎	16. 6.21 ~ 18. 6.20
	ゲノム機能研究センター	教授	高濱 洋介	16. 4. 1 ~ 18. 3.31
	留学生センター	助教授	上田 崇仁	16. 6.21 ~ 18. 6.20

オブザーバー 全学共通教育センター 1人
 医学部保健学科 1人 上野淳二 教授

(3) 職員数

平成17年10月1日現在

本館	職員	有期雇用職員		合計
		契約	パート	
事務部長	1			1
課長	2			2
総務係	2		2	4
図書情報係	2	2	4	8
雑誌情報係	1(係長併任)		1	2
情報サービス係	2	1	1(6)	4(6)
学術情報係	1(係長併任)		1	2
電子情報係	2			2
小計	13	3	9(6)	25(6)
蔵本分館				
分館資料情報係	1	2	1	4
分館情報サービス係	2	1	3(6)	6(6)
小計	3	3	4(6)	10(6)
合計	16	6	13(12)	35(12)

()内は時間外開館要員：外数

4 . 施設・設備

(1) 本館



グループ研究室
グループ学習, ディベート授業の
勉強会などに利用されています。



マイクロリーダー室
マイクロ資料を閲覧するための
部屋です。



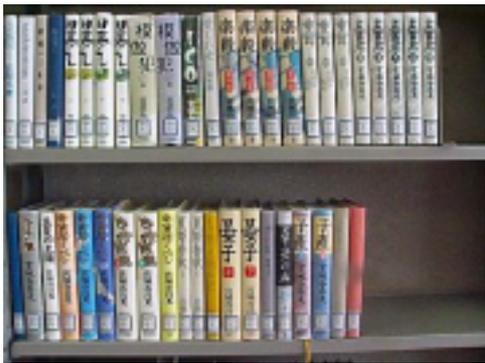
オーディオビジュアルメディア室
ビデオの視聴, インターネット閲覧が
できます。



携帯電話のための電話ボックス



ブラウジングコーナー
軽読書用の雑誌を置いています。



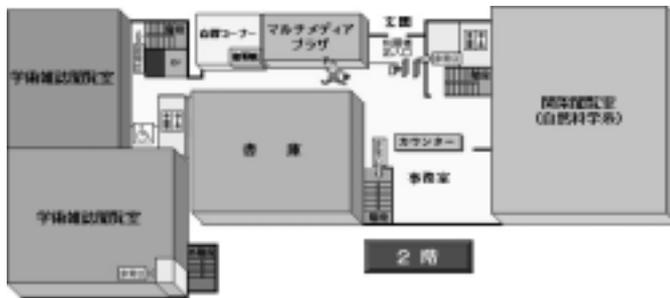
開架閲覧室 (人文・社会科学系
の開架閲覧室)



自習コーナー



マルチメディアプラザ



2 階



開架閲覧室



開架閲覧室



書庫



1 階

(2) 分館

1階



玄関

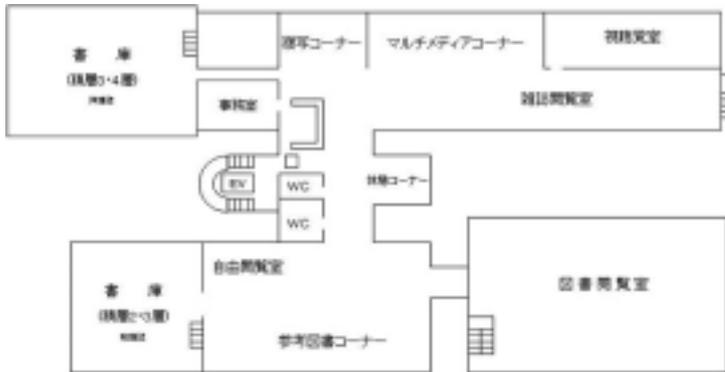


新聞コーナー



書庫

分館2階



*図書自動貸出装置



複写コーナー



視聴覚室



雑誌閲覧室



休憩コーナー

(3) 施設面積

区 分	本 館 (m ²)	分 館 (m ²)	合 計 (m ²)
サービススペース			
閲覧スペース	1,811	897	2,708
視聴覚スペース	336	106	442
そ の 他	349	88	437
管理スペース			
書 庫	1,632	1,266	2,898
事務スペース	722	346	1,068
そ の 他	492	404	896
合 計	5,342	3,107	8,449

(4) 座席数

	本 館	分 館	合 計
閲覧座席数	501	319	820

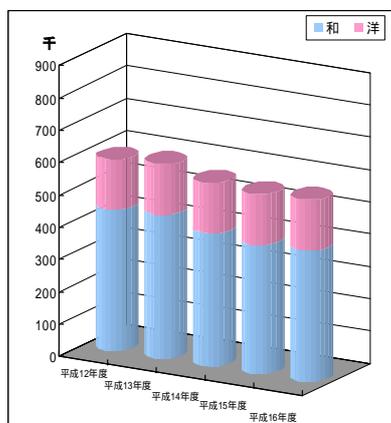
5. 蔵書・コレクション

(1) 蔵書数

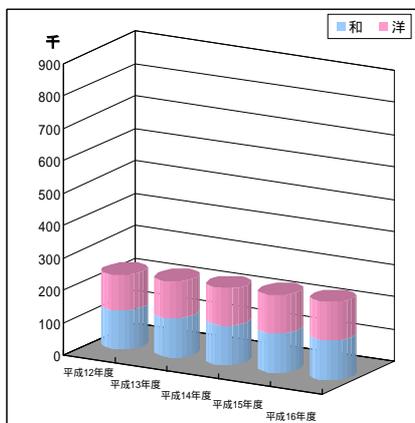
本館(図書)			
年度	和	洋	計
平成12年度	436,819	155,401	592,220
平成13年度	444,817	157,231	602,048
平成14年度	411,501	156,483	567,984
平成15年度	399,327	157,223	556,550
平成16年度	405,433	158,545	563,978

分館(図書)			
年度	和	洋	計
平成12年度	119,278	110,288	229,566
平成13年度	120,182	112,945	233,127
平成14年度	122,209	114,278	236,487
平成15年度	122,338	115,893	238,231
平成16年度	123,899	117,743	241,642

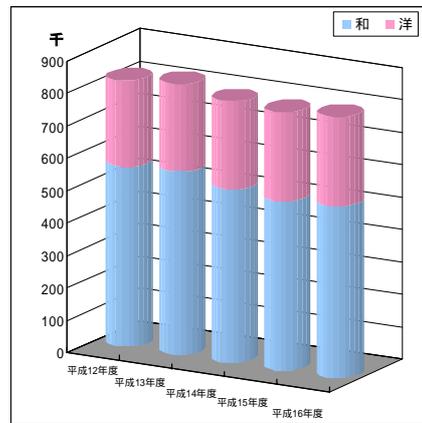
合計(図書)			
年度	和	洋	計
平成12年度	556,097	265,689	821,786
平成13年度	564,999	270,176	835,175
平成14年度	533,710	270,761	804,471
平成15年度	521,665	273,116	794,781
平成16年度	529,332	276,288	805,620



(平成16年度受入数 7,428冊)



(平成16年度受入数 3,411冊)

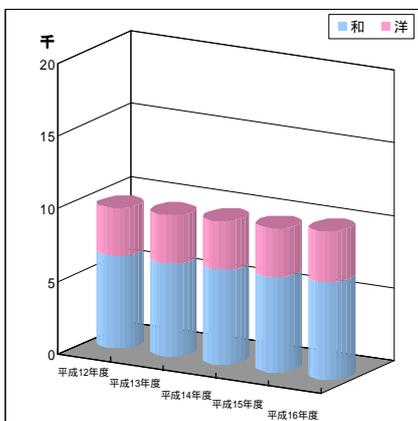


(平成16年度受入数 10,839冊)

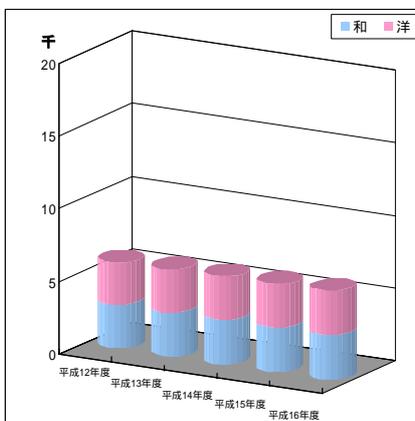
本館(雑誌)			
年度	和	洋	計
平成12年度	6,354	3,296	9,650
平成13年度	6,385	3,303	9,688
平成14年度	6,490	3,346	9,836
平成15年度	6,510	3,365	9,875
平成16年度	6,734	3,466	10,200

分館(雑誌)			
年度	和	洋	計
平成12年度	3,004	2,907	5,911
平成13年度	3,040	2,960	6,000
平成14年度	3,058	2,982	6,040
平成15年度	3,067	3,000	6,067
平成16年度	3,084	3,049	6,133

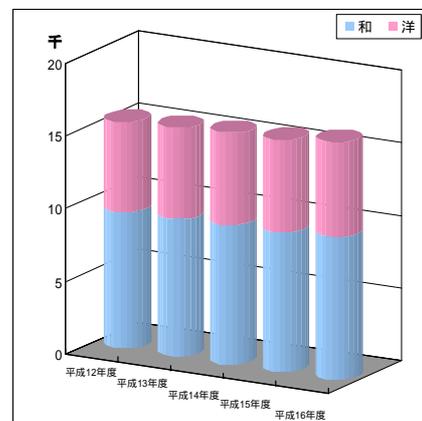
合計(雑誌)			
年度	和	洋	計
平成12年度	9,358	6,203	15,561
平成13年度	9,425	6,263	15,688
平成14年度	9,548	6,328	15,876
平成15年度	9,577	6,365	15,942
平成16年度	9,818	6,515	16,333



(平成16年度増加数 325種)
(平成16年度受入数 3,898種)



(平成16年度増加数 66種)
(平成16年度受入数 2,189種)



(平成16年度増加数 391種)
(平成16年度入数 6,087種)

(2)コレクション

1) 貴重資料

蜂須賀家家臣成立書並系図

旧徳島藩主蜂須賀家所蔵。徳島藩士が蜂須賀家に仕官して以来の各家代々の家督相続者について、召出・相続・隠居・死亡の年月日、禄高、役職並びに系図・家紋などを書き上げ、天保5年(1834)及び文久元年(1861)の両度にわたり藩庁に提出したもので、貴重な徳島藩政史料です。

1,802 点



このコレクションは、独立行政法人日本学術振興会平成17年度科学研究費補助金（研究成果公開促進費）による「近世大名(蜂須賀家)家臣団家譜史料データベース」事業においてデータベース化の作業が進められています。公開予定は平成19年5月です。

古地図・絵図

江戸時代に作成された阿波国（徳島県）及び淡路国（兵庫県淡路島）をはじめ江戸・京都ほか諸国の古地図・絵図類を収集したものです。特に郷土に関するものは、幕府撰国絵図（慶長・寛永後期・元禄の阿波国大絵図、寛永後期・元禄の淡路国絵図）がほぼ揃っており、郡図・村図には日本測量史上高い評価を得ている徳島藩測量方岡崎家による実測分間絵図が多数含まれています。また、伊能図は、伊能忠敬自筆の桐箱に収められた沿海地図、大日本沿海図稿、官板実測日本地図、豊後国沿海図の4種類があります。いずれも学術的・文化的価値の高いものです。

201点



このコレクションの一部は、文部省平成10～11年度科学研究費補助金（研究成果公開促進費）による「国絵図高精細画像データベース」事業において、データベース化されています。

2) 個人文庫

文庫名	解 説	所蔵館	点数
泉山文庫	<p>郷土史家・島田麻寿吉氏（1874～1947，泉山は同氏の号）旧蔵の郷土資料及び和漢書。</p> 	本館	2,750 点
布川文庫	<p>徳島県板野郡土成町布川清二郎氏旧蔵の江戸時代天和期から寛政期に及ぶ医学書。</p> 	分館	190 点

3) 郷土資料

資料名	解 説	所蔵館	点数
徳島県内 関係資料	<p>徳島県及び徳島県を含む四国についての印刷体資料のコレクション。</p> 	本館	約 10,000 冊

4) 大型コレクション

資料名	解 説	所蔵館	点数
府県統計書集成 (明治・大正・昭和 戦前)	<p>各都道府県の土地・人口・農業・産業教育等に関する統計の集大成(昭和59年度)</p> 	本館	1,140 リール マイクロフィルム

資料名	解 説	所蔵館	点数
労働関係等学位 論文集 Industrial Relations and Labor Management. (1942-1978)	アメリカの労働関係の学位論文集(昭和61年度) 	本館	776冊リプリント
The Wall Street Journal & Index : Silver Format Eastern Ed. [1889-1987] Index [1955-1985]	世界経済を研究するための重要文献(昭和63年度) 	本館	539リールマイクロフィルム31点, 33冊索引・図書
空中写真 四国 東部地域建設省国 土地理院 撮影年 度 昭和49年~53 撮影縮尺8千分1~1 万5千分1	地形・建造物の立体視が可能であり地形・地質等の基礎資料で地理学・経済学等の広範な利用が可能(平成3年度) 	本館	約5,700枚

資料名	解 説	所蔵	点数
静嘉堂文庫所蔵 古辞書集成	平安から明治初期の古辞書，考証・研究書の大集成（平成5年度） 	本館	178 リールマイクロフィルム 原本 361 点 2,137 冊
[ランドルト＝ベルンシュタイン数値表] Landolt-Bornstein Numerical data functional relationships in science & technology	物理・化学・天文・地球物理・工学にわたる広範囲な物理定数表（平成7年度） 	本館	59 冊
ガレノス全集 Galen:Omnia quae extant opera.Llvos in7.1550-51	1550-51年にヴェニスで刊行されたもので，本全集はガレノスの業績を集大成（平成11年度） 	分館	全7巻

6.利用サービス

(1) 開館

開館日・開館時間

区 分	開館時間（授業期間）	
	平 日	土・日
本 館	9:00-21:15	10:00-16:00
分 館	9:00-21:15	10:00-16:00
備 考	24時間（時間外特別利用）実施 試験期間中は23時15分まで開館 試験期間中の祝日開館実施	

開館状況

・年間総開館日数及び開館時間数（休日には、土曜日を含む。）

摘要 年度	年間開館		うち休日開館		休日開館割合(%)	
	日数	時間数	日数	時間数	日数	時間数
14年度	327	3,268	85	510	25.99	15.61
15年度	329	3,297	85	510	25.84	15.47
16年度	326	3,235	89	534	27.30	16.51

・時間外開館*日数及び開館時間数（土・日・休日を含む。）

摘要 年度	年間開館		うち時間外開館		時間外開館の割合(%)	
	日数	時間数	日数	時間数	日数	時間数
14年度	327	3,268	287	1,392	87.77	42.59
15年度	329	3,297	291	1,402	88.45	42.52
16年度	326	3,235	291	1,407	89.26	43.49

時間外開館とは、パート職員のみによる開館で、平日の17:30 - 21:15、土・日の10:00 - 16:00（試験期にあつては平日の17:30 - 23:15）が相当します。

(2) 利用対象者数

適用 年度	学 生			教 職 員	合 計	学外登録者	
	学部学生等	大学院生	その他			本 館	分 館
16年度	6,095人	1,669人	193人	3,409人	11,366人	769人	713人

注) 学部学生に医短(20人)含みます。学生のその他は専攻生、研究生、聴講生をサービス対象としています。教職員は非常勤講師含みます。

(3) 入館者数

摘要 年度	本館・ 分館	教職員	学 生	学外者	合 計
	分館	16,603	119,712	6,556	142,871
15年度	本館	5,465	176,817	7,689	189,971
	分館	13,471	108,180	7,685	129,336
16年度	本館	5,220	171,186	11,159	187,565
	分館	9,444	117,676	7,519	134,639

(4) 貸出

1) 貸出条件

対象の図書	学部生	院生・教職員	学外者
本館開架	5冊 14日	5冊 14日	5冊 14日
本館書庫		20冊	
分館	5冊 10日		3冊 10日

2) 貸出人数・冊数

摘要 年度	館 名	教 職 員		学 生		学 外 者		合 計	
		人 数	冊 数	人 数	冊 数	人 数	冊 数	人 数	冊 数
14年度	本	1,972	9,110	22,560	45,642	450	938	24,982	55,690
	分	1,167	4,383	10,870	19,576	281	584	12,318	24,543
15年度	本	1,951	7,420	19,906	39,846	526	1,091	22,383	48,357
	分	1,065	3,286	11,096	19,964	219	471	12,380	23,721
16年度	本	1,762	5,574	18,851	37,865	570	1,208	21,183	44,647
	分	808	2,323	10,463	19,117	331	752	11,602	22,192

(5) 情報提供サービス

1) 参考調査

レファレンス・サービス			(件)
区 分	本 館	分 館	合 計
平成 14 年度	2,851	7,236	10,087
平成 15 年度	2,564	6,381	8,945
平成 16 年度	2,748	6,535	9,283

文献複写			(件)
区 分	本 館	分 館	合 計
平成 14 年度	12,999	76,654	89,653
平成 15 年度	11,501	67,364	78,865
平成 16 年度	9,534	27,233	36,767

2) 図書館間相互利用

文献複写 依頼			(件)
区 分	本 館	分 館	合 計
平成 14 年度	2,323	4,830	7,153
平成 15 年度	2,662	4,115	6,777
平成 16 年度	2,385	3,864	6,249

受付			(件)
区 分	本 館	分 館	合 計
平成 14 年度	2,743	6,357	9,100
平成 15 年度	3,061	5,375	8,436
平成 16 年度	2,167	4,980	7,147

現物貸借 依頼			(件)
区 分	本 館	分 館	合 計
平成 14 年度	228	15	243
平成 15 年度	194	10	204
平成 16 年度	308	6	314

受付			(件)
区 分	本 館	分 館	合 計
平成 14 年度	614	34	648
平成 15 年度	713	30	743
平成 16 年度	678	56	734

(6) 利用者支援サービス

1) 新入生を対象としたオリエンテーション

新入生に図書館概要を説明し、必要に応じて「図書館紹介ビデオ」を上映します。

2) 図書館案内ツアー

新入生等これから図書館を利用しようとする方に図書館利用方法を身に付けていただきます。

実際に図書館に足を運んでいただき、入館方法、各種サービスの概要等を説明し、館内を案内します。また、学内蔵書検索（OPAC）結果から図書を探しあてるまでを実演します。

3) OPAC検索・各種データベース等ガイダンス

教員からの依頼により文献複写・相互利用、学内蔵書検索の方法，各種データベースの使い方，館内設備・施設説明などのガイダンスを行います。

(7) 電子図書館サービス

ネットワークで提供されるデータベース，電子ジャーナルについて積極的に導入をはかり，資料の電子化，ポータル機能の整備を推進しています。

1) データベース

学内のネットワークから利用できるデータベースを各種取り揃えています。

全分野を対象としたものとしては，MAGAZINEPLUS, Japanknowledg, Scopus があります。朝日新聞の記事を 1984 年分から全文検索できる聞蔵もあります。

自然科学系のデータベースには，Web of Science, Scifinder Scholar, PubMed, 医中誌 Web, Mathscinet があります。

人文社会系には，EconLit, ERIC, 法情報総合データベースを用意しています。またジャーナルのインパクトファクタを調べるための JCR Science Edition も学内のネットワークから利用できます。



MAGAZINEPLUS



朝日新聞オンライン記事データベース聞蔵

2) 電子ジャーナル

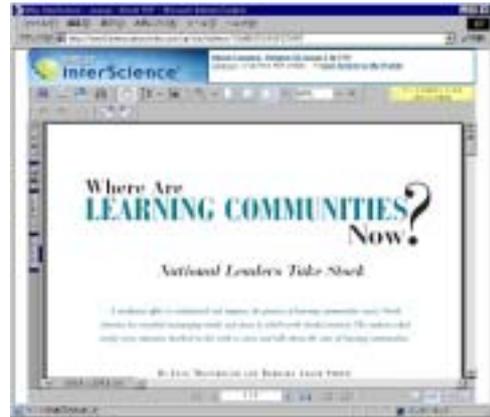
電子ジャーナルとは、インターネット経由で本文の読める雑誌のことです。印刷物として発行され雑誌よりも早く読む事ができます。徳島大学では現在のところ 3,428 種類の電子ジャーナルを利用することができます。

契約にあたっては、Science Direct, Wiley, SpringerLink, Kluwer, Science, Nature などのコンソーシアムに参加することにより価格交渉を有利に進めています。

そのほか、J-STAGE, FreeFullText.com, DOAJ Directory of Open Access Journals, Free Medical Journal.com へのリンクページを用意して利用の便をはかっています。

Title	ISSN	Available	Available/Volume	Publisher
Physical	0000-0000	01-01-01	01-01-01	Springer
Mathematics	0000-0000	01-01-01	01-01-01	Springer
Mathematics	0000-0000	01-01-01	01-01-01	Springer
Mathematics	0000-0000	01-01-01	01-01-01	Springer
Mathematics	0000-0000	01-01-01	01-01-01	Springer
Mathematics	0000-0000	01-01-01	01-01-01	Springer
Mathematics	0000-0000	01-01-01	01-01-01	Springer
Mathematics	0000-0000	01-01-01	01-01-01	Springer
Mathematics	0000-0000	01-01-01	01-01-01	Springer
Mathematics	0000-0000	01-01-01	01-01-01	Springer

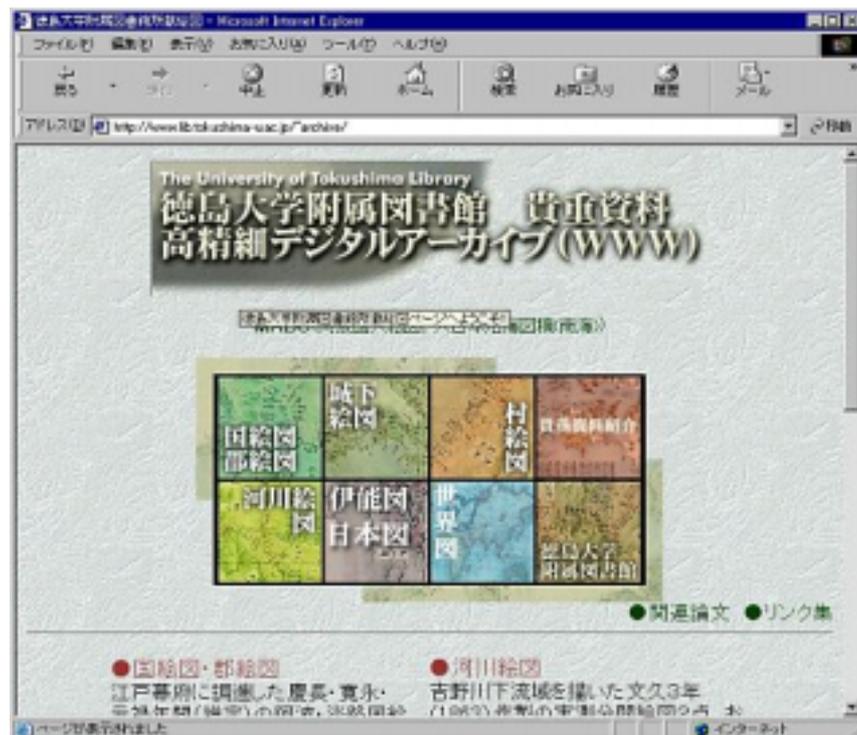
電子ジャーナルリスト



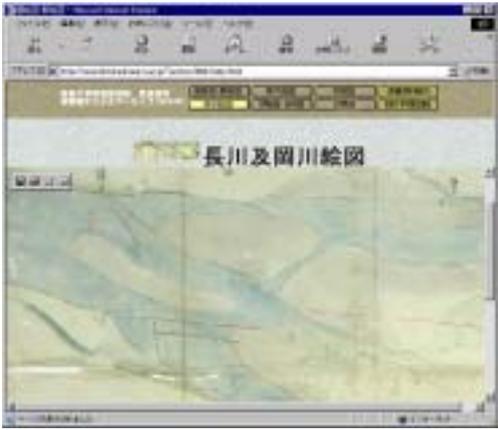
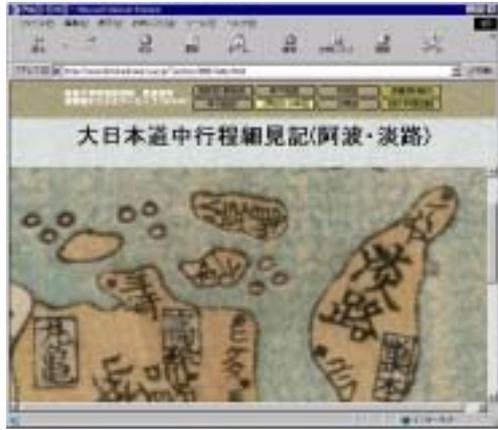
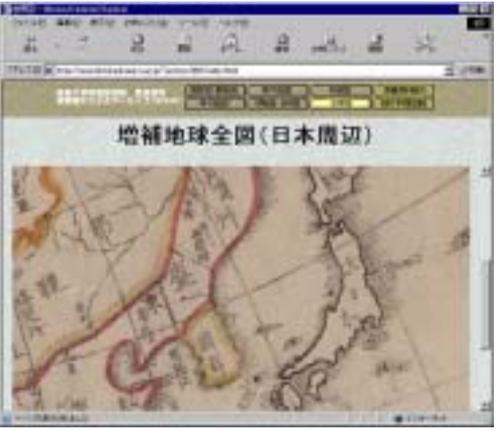
電子ジャーナルの例

3) 資料の電子化

図書館の貴重資料である古地図・絵図をデジタル画像化し、貴重資料高精細デジタルアーカイブ (WWW)として公開しています。



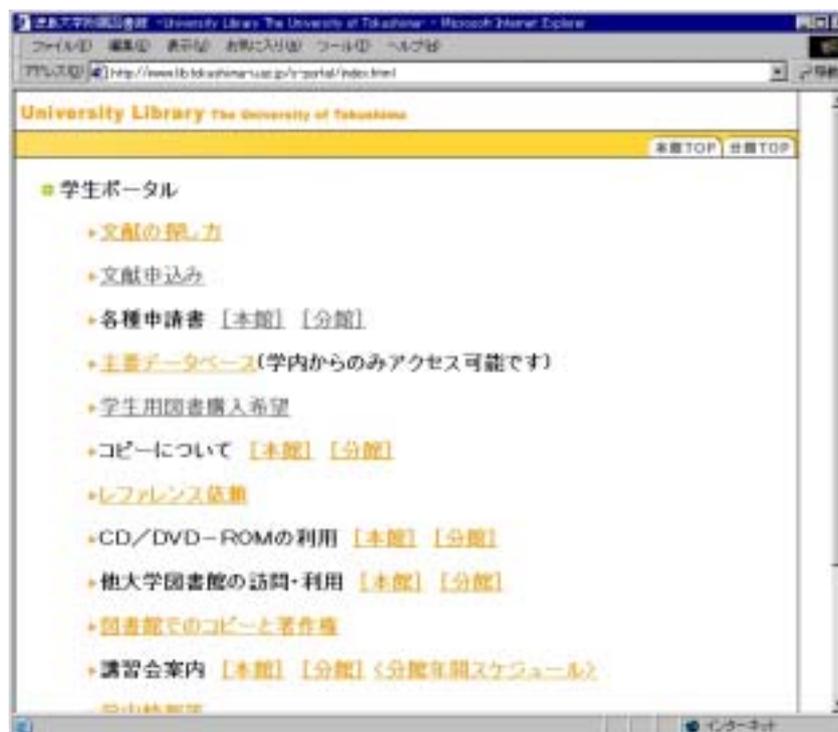
名 称	解 説	主 な 絵 図
国絵図・郡絵図	江戸幕府に調進した慶長・寛永・元禄年間（推定）の阿波・淡路国絵図5点、幕末の淡路国沿海浅深絵図2点、及び勝浦郡分間郡図、阿波国那賀海部二郡全図。	 <p data-bbox="938 734 1264 766">淡路国絵図 元禄13年頃?</p>
城下絵図	徳島および洲本の城下絵図3点。徳島城下絵図は寛永4年（1627）および享保12年（1727）頃の見取図。洲本城下絵図は、武家屋敷地を示した江戸後期の実測分間絵図。	 <p data-bbox="954 1240 1248 1272">城下絵図 享保12年頃?</p>
村絵図	文化11年（1814）に作製された実測分間絵図の村図3点（那賀郡）のほか、「阿波国海部郡従橋村加場坂至牟岐浦福良絵図」の見取図1点。	 <p data-bbox="868 1749 1444 1809">阿波国海部郡従橋村加場坂至牟岐浦福良絵図 作製年 不詳</p>

名 称	解 説	主 な 絵 図
河川絵図	吉野川下流域を描いた文久3年(1863)作製の実測分間絵図2点、および徳島県南部を流れる那賀川下流を描いた江戸後期および安政2年(1855)の川絵図2点。	 <p data-bbox="922 696 1437 770">河川絵図 長川及岡川絵図 安政2卯年3月</p>
伊能図・日本図	文化元年(1804)に伊能忠敬が幕府に上程した東日本沿海地図の副本3鋪、ならびに大日本沿海図稿(西日本)4鋪、豊前国大図3鋪、官板実測日本図4点のほか、道中図1点。	 <p data-bbox="935 1240 1347 1272">大日本道中行程細見記 明和7年</p>
世界図	海外から入手した地図をもとに、わが国で近世後期～幕末期に刊行された世界図・地球図のうち、「重訂万国全図」「地球輿地全図」「万国総界図」など9点を掲載	 <p data-bbox="963 1749 1305 1776">増補地球全図 作製年 不詳</p>

4) ポータル機能の整備

図書館ホームページに「学生ポータル」、「教員ポータル」のページを用意してポータル機能を実現しています。

「学生ポータル」のページには 文献の探し方、文献申込み、各種申請書、主要データベース、学生用図書購入希望、コピーについて、レファレンス依頼、CD/DVD-ROMの利用、他大学図書館の訪問・利用、図書館でのコピーと著作権、講習会案内、学内情報等、リンク集などのページをリンクしています。



ポータルとは、「入り口」の意味です。図書館が提供する様々な情報やサービスをワンストップで利用できるシステムです。従来の図書館ホームページと異って利用者の視点に立った「玄関口」であることが要求されます。

7. 広報

(1) 図書館ホームページ

図書館の最新情報，利用案内，各種申請書の様式，学生ポータル，教員ポータル，講習会案内などをインターネットで情報発信します。



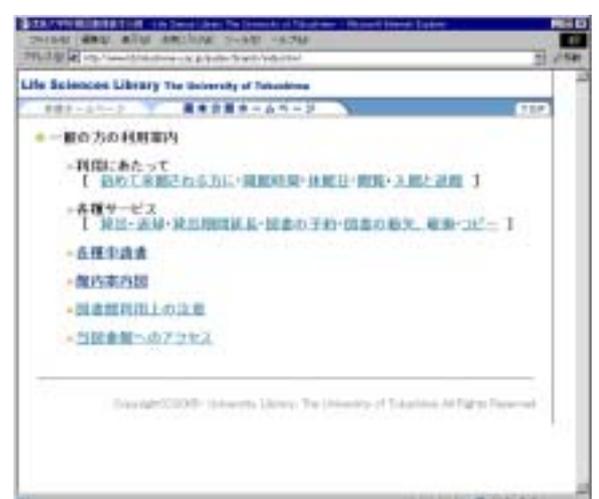
本館用のトップページ



分館用のトップページ



学生・教職員用の利用案内



一般の方の利用案内

(2) 出版物

出版物としてメールマガジン「すだち」、附属図書館年次報告書、附属図書館概要を発行しています。



(3) 講演会等催事

附属図書館主催の講演会を開催しています。平成16年度では、社会貢献・地域貢献と大学との関わりをテーマに学術講演会を開催しました。

○第16回徳島大学附属図書館講演会

日時 平成17年2月9日(水) 午後2時～午後4時10分

場所 附属図書館本館3階大視聴覚室

講演 演題 「学術機関リポジトリ - 新しい電子図書館機能 - 」

副題 大学改革の目標としての国際化・社会連携の観点から

講師 広島大学図書館部長 平元健史 氏

講演 演題 「社会貢献・地域貢献における大学図書館の役割」

副題 地域の活性と図書館

講師 三重大学図書・情報部長 木下伸二 氏

8. 地域社会等及び他機関との連携・協力

(1) 一般市民等への公開

本館と分館，どちらの図書館も一般の方にご利用いただけます。初めてのご来館時には「図書館利用願」に記入いただき、当日から利用できます。継続的な利用を希望される方には、「図書館利用証」を発行します。

貸出条件

	冊数	期間
本館	5冊	14日間
分館	3冊	10日間

貸出実績

年度	館名	貸出者数	貸出冊数	入館者数
平成14年度	本館	450	938	6,482
	分館	281	584	6,556
平成15年度	本館	526	1,091	7,689
	分館	219	471	7,685
平成16年度	本館	570	1,208	11,159
	分館	331	752	7,519

(2) 学外他機関との連携

1) 国立国会図書館

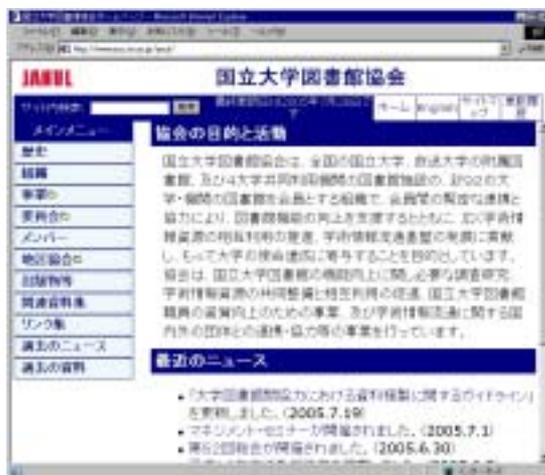
国立国会図書館のレファレンス共同データベース実験事業に参加しています。



2) 大学図書館の協会・協議会

国立大学図書館協会

国立大学(大学共同利用機関を含む。)及び放送大学の附属図書館(大学共同利用機関にあっては図書館施設とする。)を会員として組織しています。



中国四国地区国立大学図書館協会

国立大学図書館協会の地区協会で、鳥取県、島根県、岡山県、広島県、山口県、徳島県、香川県、愛媛県、高知県の国立大学附属図書館で組織されています。



中国四国地区大学図書館協議会

中国四国地区の大学図書館で組織する協議会で、平成 16 年 4 月 26 日現在合計 62 館が参加しています。

NPO 法人日本医学図書館協会

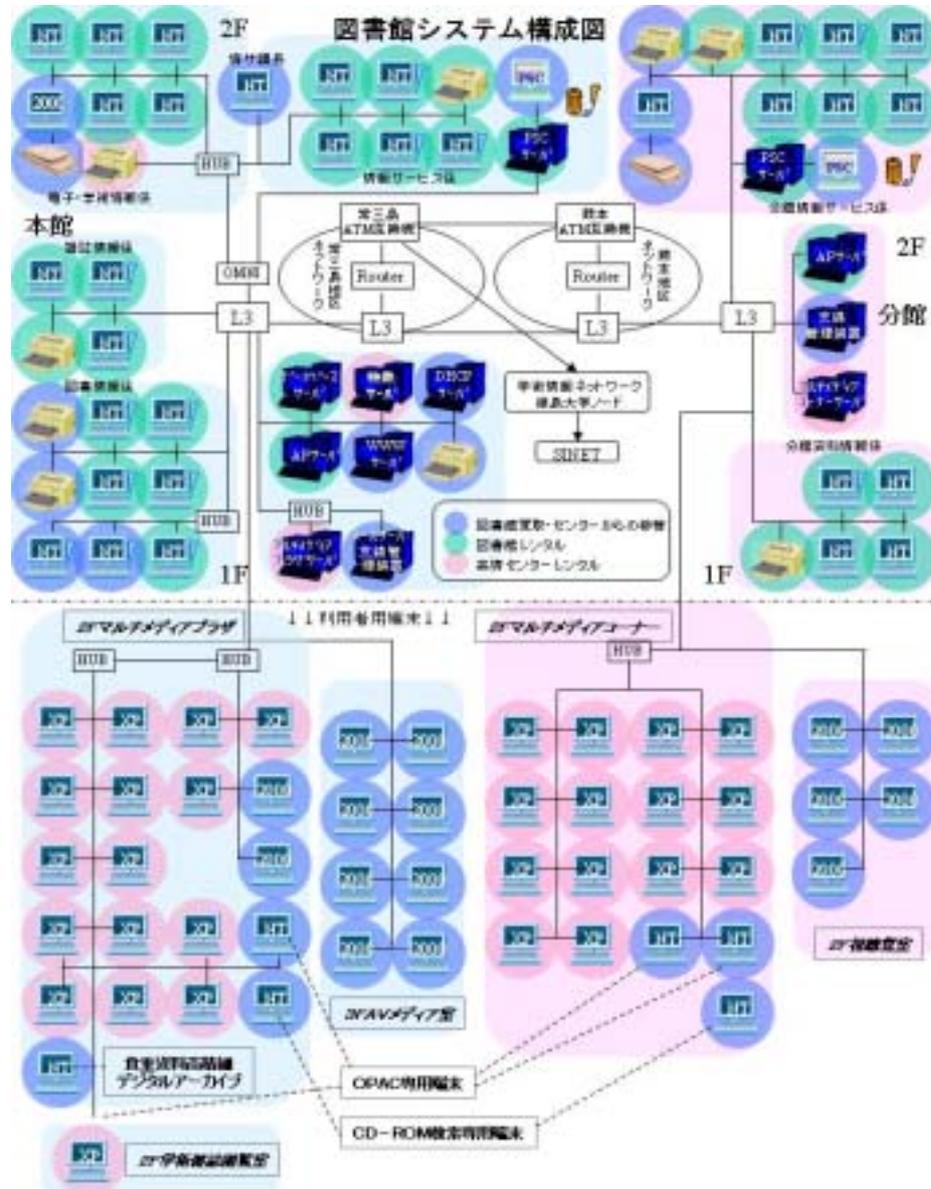
国立大学、公立大学、私立大学の医学部、歯学部図書館ならびに医学、歯学系研究機関の図書館、病院図書室等で組織する協会です。

徳島県大学図書館協会

徳島県内の大学図書館で組織する協会で、7 図書館が参加しています。

9. 図書館情報システム

(1) システム構成図



(2) 利用者用パソコンの台数

	本館	分館	合計
高情センター教育用パソコン	26台	18台	44台
OPAC専用パソコン	1台	2台	3台
CD-ROM検索専用パソコン	2台	1台	3台
高精細画像閲覧用端末	1台	0台	1台
合計	30台	21台	51台

10.アクセス

(1) 本館

本館は徳島市南常三島町の常三島キャンパスにあります。

常三島キャンパス周辺地図



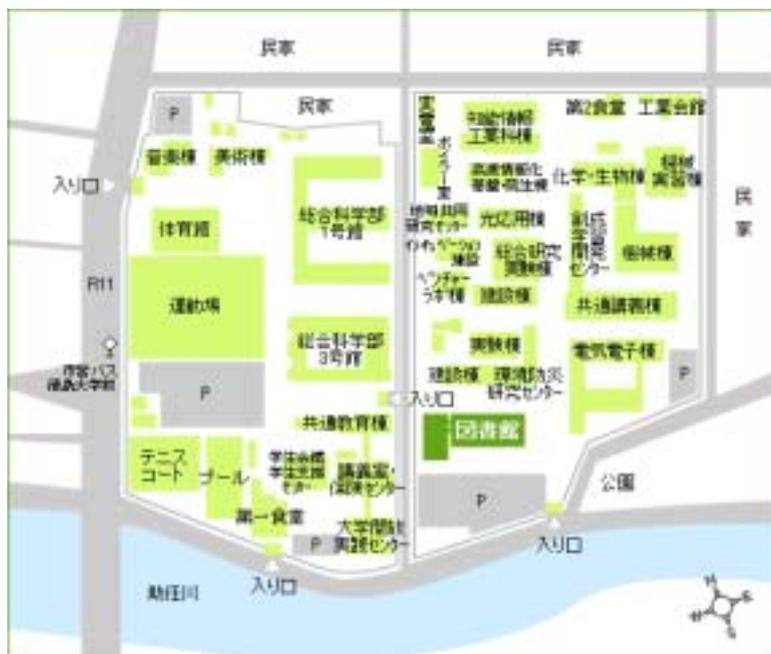
徳島空港から常三島キャンパスまでの交通

徳島駅行き空港連絡バスに乗り，徳島大学前バス停で下車，徒歩約5分です。

徳島駅から常三島キャンパスまでの交通

徳島市営バスのりば5から循環バス（左回り）に乗り，「助任橋(すけとうばし)」で下車します。この後徒歩で約5分です。

常三島キャンパスマップ



(2) 分館

分館は徳島市蔵本町の蔵本キャンパスにあります。

蔵本キャンパス周辺地図



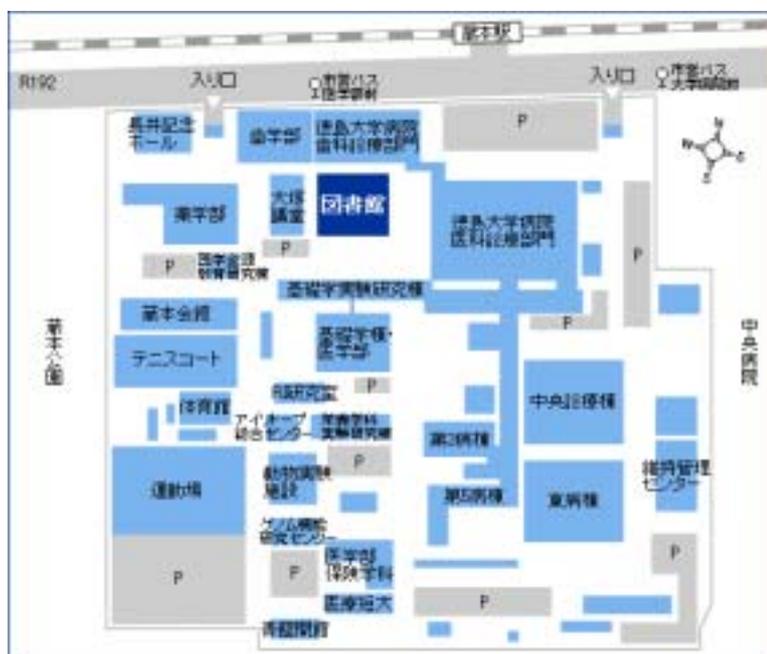
徳島空港から蔵本キャンパスでの交通

徳島駅行きの空港連絡バスに乗り、終点の徳島駅で下車し、徳島駅で乗り換えます。

徳島駅から蔵本キャンパスまでの交通

徳島市営バスのりば1から循環バス(右回り)に乗り、大学病院前で下車します。その後、徒歩約5分です。

蔵本キャンパスマップ





徳島大学附属図書館概要

平成 17 年 10 月発行

発行 徳島大学附属図書館

〒770-8507 徳島市南常三島町 2 丁目 1 番地

Tel (088)656-7584

<http://www.lib.tokushima-u.ac.jp/>

編集 徳島大学附属図書館情報管理課総務係

表紙，裏表紙の絵は，本図書館の所蔵している「隠密偵察記付図」です。寛永 4 年(1627 年)作の写本とみられています。原図のサイズは 800×3738mm の大きなものです。この図は徳島大学附属図書館貴重資料デジタルアーカイブのページで公開されています。